広報 みのかも

1960年（昭和35年）
11 月 15 日
発行所
美濃加茂市役所
編集人
秘書課長 小藤 栄
印刷所
可茂新聞社

新庁舎上棟式

急ピッチで進められている新庁舎の建設は11月26日上棟式を挙行することになり、愈々栄えゆく市のシンボルにふさわしい化粧と内装にかゝることになりました。

全国一斉 秋の火災予防運動

（11月26日—12月2日）

どの家も火事の予防と消す用意

11月27日　消防車パレードで火災予防宣伝

11月20日 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査も

この一票、暮しと政治にかける橋

十一月二十日には衆議院議員の総選挙と最高裁判所裁判官の国民審査が行なわれます。

私達はお互いの幸福な生活と繁栄のために共同の責任をもち、また選挙する権利をもつています。こんどの総選挙は昭和三十二年五月の選挙から二年半における政治の動きからみても非常に重要なる選挙であり、また私達の生活に響きかえつてくるこの一票の大きな意義を考え、よかつたと心に残る一票を投じましよう。棄権しては、あなたの日頃の生活の汗も声もとゞかないことになりますから、一家そろつて清い一票を投じましよう。

選挙公報審査公報は十二日に発送し、自治会長さんを通じて出来るだけ早く皆さんのお手許に届くようにしてありますので、よく候補者の経歴、政見を読んで下さい。

【投票について】

皆様のお手元へお配りしました入場券に書いてある投票所で午前七時から午後六時までの間に入場券を持参して投票して下さい。若し入場券を紛失しても、その旨を投票所の受付けにお話していただければ投票は出来ます。

【投票のしかた】

1、こんどの選挙では前回と違つて投票所において投票用紙が二枚渡されます。衆議院議員選挙の投票用紙と最高裁判所の裁判官国民審査の投票用紙が一緒に渡されますからご注意下さい。

2、この投票用紙を受け取つたら記載所にて衆議院議員選挙の投票用紙には候補者一名だけを書いて下さい。字を忘れた場合などは、記載台に候補者氏名表がはつてありますから見てください。また国民審査の投票用紙には八名の裁判官の氏名がすつてありますから、やめさせた方がよいと思うときは、その裁判官の氏名の上のらんに×印を書いて下さい。やめさせたくないと思うときは何も書かないで下さい。また国民審査の投票したくない人は投票用紙を受け取らないで下さい。

3、書き終つたらこの二枚の投票用紙をもつて投票箱のあるところに行き一緒に投票箱に入れて下さい。

【代理投票】

身体の故障や文盲のために自分で候補者の名前の書けない人には、いつものように代理投票が出来ます。

【開票は午後七時より太田公民館】 開票は午後七時より市中央公民館（太田公民館）で行われます。

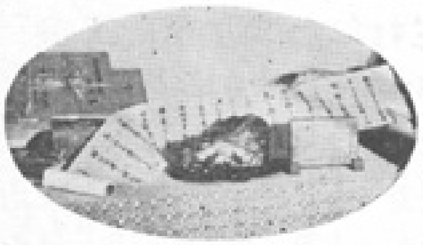
投票区別有権者数管理者名

投票区名	基本選挙人名簿の登録人員	投票管理者
太田町	4,686	野口 陸太
古井町 上古井	1,068	高橋 余一
〃 森山	1,002	渡辺 順一
〃 川合	642	渡辺開三郎
〃 下古井	2,338	蓮馬 捨吉
古井町合計	5,050	
山之上町 第1	336	西田 淳一
〃 第2	819	山田 三市
〃 第3	289	片桐 顕二
山之上町合計	1,444	
蜂屋町 上蜂屋	450	酒向 福一
〃 中蜂屋	1,219	小原 勲
〃 下蜂屋	543	加藤 鉦一
蜂屋町合計	2,222	
加茂野町	1,366	森田 静尾
伊深町	764	大矢 耕平
三和町 〃 三和	245	酒向 義夫
〃 川浦	251	藤掛 勝助
〃 廿屋	177	柴田 藤吉
三和町合計	673	
下米田町 小山	565	渡辺 真澄
〃 則光	853	後藤 佳一
〃 為岡	537	長谷川源市
下米田町合計	1,955	
牧野	365	山田 豊作
総合計	18,985	

西独ライン河畔都市に 市長信書と菊花石

先きに名誉市民に世界的歴史学者津田左右吉博士を推挙して郷土の生んだ学者の業績を広く顕彰するなど文化の香り高い都市築りにするよう努めているが、これについて近く日本ラインを中心として飛騨木曽川国定公園が指定されようとしている折ライン河が結ぶ西ドイツライン河畔の都市との文化の交流をし、友好都市として発展する計画の一端として渡辺市長の信書と特別天然記念物〃菊花石〃を西ドイツにおくることになった。

日本ラインは大正二年世界的地理学者志賀重昂先生が「欧州ライン河に勝る景勝地なり」と激賞されてより日本ラインと命名され、今や国際的観光地として名声を博するようになり、こうした発祥の由緒にちなみ西独ライン河に敬意をあらわし今後の文化交流と親善を深めようと渡辺市長さんの信書は奉書紙に墨で書かれ佐野エンネさんの訳文をつけ桐の箱に収められた。また川で結ばれているのにちなみ木曽川の支流揖斐川上流の本巣郡根尾村にのみ産する吾が国唯一の特別天然物〃菊花石〃をあわせておくることになり、菊花石は火山砂礫が海底で凝成した一種の凝灰石であるが重さ約七キログラムで大輪の菊模様がくつきりと浮かび出たもので吾が国皇室の紋章とし、また古くから長寿の記とされた高貴な菊の花を模つてあり著名人の卓上石などになつているものである。また桜の木に彫刻で写真のように両国の親善と繁栄を祈り、両国語で誓いを刻むなど一つ一つに誠意をこめたこれらの贈り物を十月十四日小藤秘書課長及び親善の仲立ちをつとめた佐野エンネさん等が名古屋港に寄港している西独豪華船スワヴンスタイン号にて帰国途上の駐日独大使館員バルザー氏を訪れ橋渡しを依頼した。バルザー氏は「前もつて西独外務省を通じて話しあつていますが、西独首都ボンを始めライン河畔の都市から希望が多くあり選定に困つておりますが、帰国したら美濃加茂市の皆様の御期待にそい橋渡しが出来ることは私の光栄として今後友好関係を深めるよう努めます」と挨拶され、来春には一層具体化することになり日本ラインの沿革の上で美しい一頁を飾り、文化都市として益々充実することになつた。【写真小藤課長よりバルザー氏に市長信書を】



県単土木事業総額三千万円に対する地元負担など可決

第4回臨時市議会

第四回臨時市議会は十一月八日開催され一般会計のオ入オ出追加更正予算を始め公民館条例の一部改正など六議案を可決するとともに衆議院総選挙に対する公明選挙の推進を決議した。主な議案として

○市立公民館（太田公民館）を市中央公民館と改称

今まで通称太田公民館と呼ばれていた市立公民館の名称が各地区公民館の充実により市中央公民館と改称し、また階上が改装され二部屋使用できるようになりこの使用料金を次のように決定した。

場所		使用時別料金 昼	夜	昼夜
階上	大室	三〇〇	三〇〇	四〇〇
	小室	二〇〇	一五〇	三〇〇

○追加更正予算

廿屋分校、公営質屋など追加更正予算の主なものをみると新木曽川橋取付の街路事業費一、五〇五千円の増を始め公民館備品映写機購入一六〇千円、準要保護児童生徒給食費三九二千円、廿屋分校新営費三六五千円、公営質屋建設費二九一千円、蜂屋農村青年研修館地元寄附四〇〇千円の増額と統合東中学校整備事業費の内建築認定坪数の決定に伴ない、予算総額より減額二五六千円とする追加更正を可決した。

○昭和三十五年度県単土木工事施行に対する地元負担金

昭和三十五年度工事施工予定は十五地区総額約三千九十九万五千円に亘り、この地元負担金三百三十五万三千六百円を寄附することを議決した。なお施工予定地区は、太田町一三米舗装、蜂屋隧道、蜂飛橋、下古井道路神明堂街路、太野国道西脇道路、田畑道路、佐口道路、岡見崎道路、上古井側溝、西脇橋梁、加茂川、蜂屋川、大洞川の十五地区が予定される。

○公明選挙の推進

今回の衆議院選には公明選挙を広く推進するよう決議した。

出来あがつた飛騨木曽川国定公園調査書

日本ラインを中心とした岐阜愛知両県にまたがる飛騨木曽川国定公園の設立計画は岐阜県議会では議決され、愛知県議会も既に予算化され十一月県議会で議決されることになつた。これと相俟つて公園計画書を始め岐大教授陣の協力で二百余ページの調査書も完成し、これを添えて申請書を十一月中に厚生省に提出することになり、今後厚生省にて自然公園審議会に諮問がされることになつている。国立公園協会理事長田村剛博士が自から公園計画を作成しておられ、吾が国唯一の河川公園と激賞しておられるので来春の指定も確定として期待されている。

選挙管理委員長に三輪正忠氏

九月三十日開催された第三回臨時市議会において選挙管理委員会委員の選挙を始め次の通り各委員の選任任命の同意をした。

【選挙管理委員】

三輪正忠（太田）日比野一夫（古井）河村益一（下米田）板井孝夫（蜂屋）

なお補充員に高井虎男、酒向茂、小林民三、福地周治の各氏。

なお十月八日開催された委員会において委員長に三輪正忠氏、委員長代理に日比野一夫氏を指名した。

【市公平委員】

大矢一郎氏（伊深）

なお十月四日開催された公平委員会で委員長に春見三市氏（蜂屋）を選任し、委員長代理に渡辺邦夫氏を

【固定資産評価審査委員】

渡辺俊一氏（古井）

【教育委員】

堀部運氏（古井）北川壮氏（太田）を再選任した。

渡辺市長の病状経過

渡辺市長は、八月十二日腎臓炎に高血圧症の併発により名古屋国立病院に入院加療中のところ、その後経過も順調な経過をたどつておりますが連日の上京や各方面の客の来訪繁く、このまゝの状態を続ければ年内に快復するものが年を越すおそれがあるとの病院側の御配慮もあり現在の場所を変更して静養することになり、年内には快復帰宅が出来るものと存じます。市民の皆様に病状を御報告し、併せて御高配を賜りました点について厚く御礼申し上げます。

郷土の散歩手帖

—その2—
（小栗社会教育課長）

中山道の人物往来

中山道往来のおもな人物のうち、此の地にゆかりの深い人たちのあらましを述べその内容については号を追うて紹介したいと思います。

1、貝原益軒

貞享二年（一六八五年）江戸から九州に帰る時に武蔵、上野、信濃から美濃を経て西下した。特に信濃から美濃あたりの印象を「岐蘇路之記」という紀行文にまとめている。

2、太田南畝（蜀山人）

享和二年（一八〇二）三月二十一日大阪の宿を出て東山道を経て江戸の家にかえる途中を叙した紀行文「木曽路衣」に、この地方のことをくわしく述べている。

3、斎藤拙堂

天保八年（一八三七年）四月役をおえて藩士と共に江戸からの帰途、伏見宿から細目伊勢まで木曽川を舟で下つた。「下岐木曽記」は、あまりにも有名である。

4、正岡子規

明治二十五年六月、岐蘇路を西下し、伏見宿から木曽川を舟で下り、可児合あたりの風景を特に賞している。

下り舟岩に松ありつゝじあり

5、志賀重昂

大正二年五月十一日加茂郡教育会の講演に来られ祐泉寺から犬山までを舟行しその風景を賞して日本ラインと命名した。

6、高松宮

昭和三十二年二月一日飛騨におけるスキー大会に御出席の途次、岐阜より中仙道を経て太田小学校にお立寄りになつた。

7、皇太子殿下

昭和三十二年七月十九日中仙道に車を進められライン公園におつきになり、ここから舟で犬山までライン下りをせられ、市長以下多数お伴しあげた。

【祐泉寺の椋とヤドリギ】

甘藷養豚の成果あがる

―古井農協、今年もサツマ芋養豚モデル地区に―

本地域の特産である甘藷を主軸とした自給飼料をとり入れた畜産振興が検討されて来たが、特に古井農協では県の甘藷養豚推進施設補助事業によるモデル地区として、古井農協を主体として昨年に続いて今年度も指定され、一棟一二〇平方米で五〇頭入りの豚舎が事業費七十万円で作ることになり施設費、管理費、出荷促進費補助三七〇千円を受け入れて近く着工することになつた。

これで昨年の一棟一二〇平方米と併せて二棟二四〇平方米の豚舎管理室となり百頭の飼育が可能となることになり、古井農協では飼育が困難とされている仔豚の時期に専門技術員が共同管理をして飼料、衛生を厳格にして約二カ月で十貫程度の中豚にして農家に譲渡し、農家はサツマ芋やつるを中心とした自給飼料で飼育し後は、共同計画出荷で市場でも古井豚として常に好評で高値を呼んでいる。

組合長渡辺英作氏は「仔豚の共同飼育の結果は農家にわたつてからの飼育率も二カ月半から三カ月の短期間であがるとともに肉質も良好であり、安値の甘藷を利用した自給飼料で農業経営も健全にすることに役立つように努力し、ようやくその成果も確実にのして来ました」といつておられるが、これをモデルとして自給飼料と農業経営の共同化など多くの問題点に良い結果を示している。

甘藷三倍増収に成功

反当り千六百貫　牧野の岐大農場

岐大農学部講師加藤第一氏等はサツマ芋の種芋をキュアリング処理で貯蔵、麦間直植えによる栽培法でいままでの三倍の増収実験に成功した。

電熱で三十三度に保温し六日間処理するキュアリング処理をしたものを四月上旬貯蔵室よりとり出し、種芋を十アール当り四十五キログラムより九十キログラムを麦間に直植えするもので、初期の芋づるが伸びて雑草が生えない七月中旬から家畜飼料として、つるも切り取れしかも収穫は十アール当り芋が五千六百キログラム（千五百貫）つるが三千七百五十キログラム（千貫以上）がとれるという画期的な増収である。

国民年金の加入届け

もう手続きはおすみですか

国民年金の加入受付は十月一日からはじめられましたが、まだ届け出をすましていない方が相当あります

このような方は現在の国民年金の制度では万一途中で死亡したときには保険料が掛け捨てになるとか、老令年金の支給時期かおそすぎるとかの不満などがあつて、届け出をちゆうちよしているのではないでしようか。

しかし、この問題については皆さますでに新聞やラジオなどでご存じのとおり政府ではさきごろ国民年金の被保険者が死亡したときには死亡一時金を支給し、また希望者に対しては老令年金の支給開始時期を早めることなどをきめ、近くこのための法律改正を行なうこととなりました。

このほか、国民一般の希望とか不満などについてもいろ〳〵と政府で検討されており、近い将来には国民だれもが納得できるりつぱな制度に発展することと思います。

国民年金の加入届けをまだ出してない方はこのような点を充分に理解し、一日も早く届け出をすまし、こんどの国民年金制度の育成に絶大など協力をお願いしたいと思います。

なおこの制度に加入してみえない方は将来福祉年金（掛金のいらない無拠出制度の年金）も支給されないことになり、どの年金も支給されないことになるから加入届だけは出して下さいどうしても保険料の掛けられない人は免除をされる方法もあります。その他詳しいことに市役所又は連絡所でお尋ね下さい。

新しく生れかわつた市商工会

＝経営指導普及員をおく＝

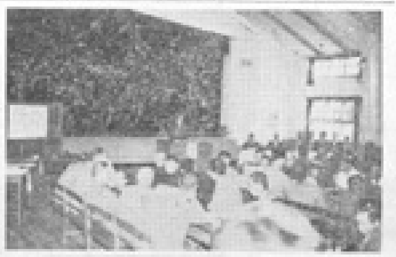
今まで任意団体として商工業の発展に役立つて来た市商工会は今度、国の新しい法律「商工会の組織等に関する法律」により法人組織をもつ商工会として、十月八日設立総会を開催、再出発することになつた。

県下で第二番目に設立認可を受け、今後国、県の指導助成によりとくに経営指導普及員を駐在させるのを始め専門経営診断員による経営の健全化を計ることになつた。

なお選任された新役員は

会長　岸　東八郎
副会長　渡辺栄三郎
〃　渡辺　俊一
専務理事　仙田鋭次

の諸氏であり、各町別会員は太田三九三、古井一五一山之上一二、蜂屋二七、加茂野一六、伊深三二、三和二三、下米田　三五、合計六八九会員である。

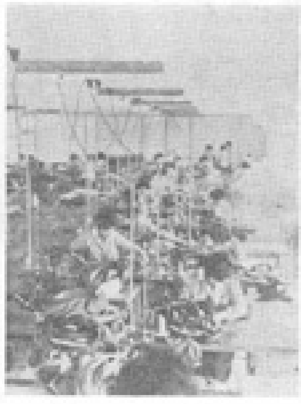


【写真創立総会】

工場誘致第二号

豊田縫製操業開始

太田町下町で建設工事を進めていた豊田縫製工場はこのほど工場、寄宿舎など完成、操業を開始した。動力ミシン百台に百余名の女子工員がレインコートや、ジャンパーなどビニール縫製を行なつているが工場も近く倍増し、新機械の導入などにより工場を拡張充実する予定であり、大いに期待されている。



【豊田縫製工場内部】

市内中小工場の増設着々と進む

市では、市内中小工場の増設により市産業振興を図るために努力しているが、古井町森山地内に建設用地三千坪を決定し、近く工場建設に着工する神代鉄工所（代表者神代日出男氏）を始め東和製作所（代表者板津文夫氏）の拡充増設や、二村化学岐阜工場では一部トラスターボートなど機材料の製造に転換し設備試作も完了、近く本格的な生産にかゝることになつた

市では、中小工場の新設拡充強化にも本腰をいれて産業振興の基盤を作るよう努力を重ねている。

待望の名古屋直通バス

名古屋えの直通バスは久しい市民の要望であつたが十月一日より名鉄及び岐阜乗合の合同で太田駅前岐阜乗合事務所前より名古屋駅間を十二往復することになり、市民を喜こばせている太田よりは朝六時三十六分を始発とし、毎時四十分に発車、十七時四十分が終バスとなつている。

増加した国民健康保険

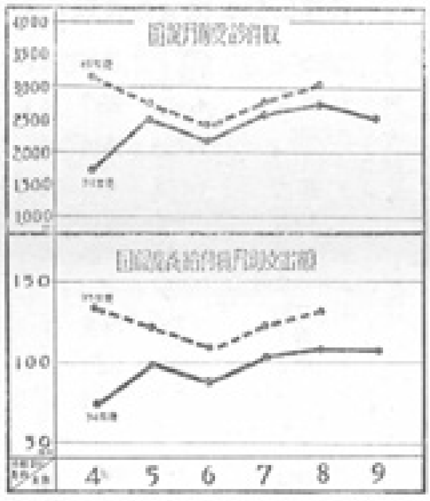
昨年四月国民健康保険事業を開始してから一年半を経過しました。其の間順調に発展し開始当初被保険者一五、二二六人でしたが現在一五、七一五人であります。医療費の二割は国の負担ですから被保険者一人当り平均保険料四五〇円で医療費は約八五〇円の支払を行なつているわけです。案外健康だからと自負している方が結核にかかつたり盲腸になつたりする実例はよくあることです。お互に生身の躯ですから万一に備え又、社会保険の一環として加入が義務づけられていますから健康保険に加入していない方は今すぐ市役所保険課か連絡所に届けて下さい。

昨年度一カ月平均、診療を受けた件数は二、三六三件で医療費の支払が百万円でしたが、今年度に入つて現在までの状況では、一ヵ月平均診療を受ける件数が二、八八〇件で医療費の支払が一二五万円余かゝる見込です。これは保険診療に対する理解ができ、信頼して医者にかゝる方が増加して保険事業が軌道に乗つて来たあらわれであると信じます。保険料の収納成績も現在九七％余でありますから、医療費の支払も順調に行つています。

なお被保険者で出生、死亡、転出、転入等異動のあつた方は十日以内に必ず届出下さい。

現在までの受診状況の推移はグラフのとおりです。

市としては、この事業実績をもとにして充分な検討を行ない、この事業の発展に努力しますが市民の皆さんにおかれても一層のご理解とご協力をお願いします。



し尿処理塵埃焼却場いよいよ着工

環境衛生や、街の美化のために強く要望されていたし尿処理と塵埃焼却について一市四町（本市、八百津御嵩、川辺、可児町）で可茂衛生施設利用組合が設立され、共同処理するよう進められていたが、この建設位置について地主、地元の了解承認を得て牧野、緑ケ丘営林署苗圃の東側に隣接した七千六百平方米に設置することになり、十月十九日開催された組合会議会においで総工費五千万円をもつて昭和三十五、六年度継続事業として日本衛生工業株式会社で加温式消化方式で建設されることになり、完成後は対象人口三万六千人を対象に一日最大三六キロリツトルを処理し、またゴミ焼却炉も一日十トンの能力をもつて環境衛生街の美化を進めることになつた

所得税第二期分の納税は11月30日まで

所得税第二期分の納期限が迫まつて来ました。すでに納税された方もあると思いますが、まだ納めていない方は期限の十一月三十日までにお忘れなく最寄の金融機関で納税をすませて下さい。

中小企業者に年末融資

市役所商工観光課においては、市内中小企業者の年末融資の受付を開始しているので希望者は至急お問い合せ下さい。

【市保証の融資】2日、12日、22日に委員会を開催、融資額を決定、貸付限度額個人20万円まで、組合団体30万円まで日歩2銭5厘 保証料3厘の貸付利率

新しい公衆電話　次のとおり新しく公衆電話を架設しましたので利用下さい

産業会館（青年婦人センター）２９８７
古井川合　渡辺清一　２９８６

（美濃加茂電報電話局）

第５回市美術展作品募集

市教委及び文化協会主催の第５回美術展は12月３、４、５日市中央公民館で開催される11月29、30日午前９時より午後４時までに搬入下さい。

募集部目に、○絵画（日本画、洋画、版画）○書道○彫塑（彫塑工芸その他）○写真４つ切以上台紙又は額縁に入れたもの）なお小、中学校児童生徒、保育園は応募出来ません。入賞者表彰式は12月５日正午より。

第３回市文化展

○舞踊11月26日午後１時　市中央公民館
○音楽と演劇11月27日午後１時　〃
○花会11月25日午後１時　万尺寺
○茶会11月27日午前10時　ライン街道青婦センター

左官など技能検定

１級配管工、２級左官、建具工の技能検定試験があるので受験されるかたは11月30日までに申請書を県職業安定課へお出し下さい。

簡易保険、郵便貯金に協力を

○簡易保険の契約高が近く2兆円になるので皆様のご協力をお願いします。簡易保険の利点は(1)事故災害には保険金倍額支払(2)加入者ホーム旅館の利用など多くの利点。

○郵便貯金がさる６月29日に１兆円を突破しました。郵便貯金は公共事業の各種資金に利用されまた明るい家庭づくりに役立つています。

（美濃加茂郵便局）

市役所窓口職員の善行

＝市長さんに礼状＝

市役所では庁内広報などを中心として職員の日頃公僕としての心がけや、地方行政の勉強を続け少しでも向上するように努めていますが、偶々市役所に用事できた春日井市仙石みさ子さんより「所用で役所にきた折に案内し時間のないのをみて駅まで送つていただいた親切な職員の応接態度に感謝し、公僕とは名のみの人が多いのに、身をもつて公僕精神をみたようで明るい気持で帰られた」市長さん宛お礼状が来た結果、農産課の三宅用子さんの善行であることが判明したが、三宅さんは当然のことをしただけで誠に恐縮ですと云つており役所でも明るい話題となつている。